

“言語力” 日頃から意識することが大切!

女子フィギアを始め、盛り上がったバンクーバー冬季オリンピックも今日で閉会式を迎えた。今年、もう一つ、四年に一回行われる大きなスポーツイベントがある。そう、ワールドカップである。

四年前のワールドカップについて日本サッカー協会がまとめた一冊の報告書がある。一次リーグ敗退に終わった敗因を分析したものだ。その一つとして選手が自分の意思を仲間に伝えられない、言語力の問題があったと指摘している。初戦のオーストラリア戦、前半1点を先制したものの、後半39分に同点に追いつかれた日本。わずかな残り時間の中でどう戦うのか? この大事な局面で選手の考えはバラバラだったという。窮地に追い込まれた日本は、意思の疎通を欠いたまま戦い、失点を重ねた。日本初戦敗退、逆転負け。言語力を高めないと世界の壁は越えられない。日本サッカー協会はジュニアから指導者にいたる幅広い層で言語力強化にのりだした。

自分の思考や知識、感性などを整理して、整理した内容をわかりやすく伝える、これらのプロセスを円滑に行う能力、これを「言語力」という。

選ぶのだったらわかるけれど自分で答えを出す、説明するのは難しい。項目を述べることはできるけれど、限られた時間の中で文章にするのは難しい。

阿吽の呼吸と言われるように、日本人の美意識としていたことが、これから世界に挑もうとする時に、むしろ弊害になってしまうということも考えられる。今回の県公立高校の前期試験でも、思考力・判断力・表現力を問うものが数多く出題され、基本的には文章で答えることが求められた。日頃から、単語ではなく文章で表現することを意識して心がけさせたいものである。

《表彰関係》

第16回下倉楽器 ソロコンテスト

マリンバ→ 菊池 咲希(2-3) 伴奏者 山口 桃李(2-1)
(中学生の部) 予選→金賞・下倉賞・埼玉県部会長賞
本選→優秀賞 受賞

クラリネット→ 大塚 真生(2-6) 伴奏者 高橋 南(2-1)
(中学生の部) 予選→金賞 本選→優秀賞

埼玉県読書感想文コンクール 特選賞→恩田 祐生(3-3)
人権文集「はばたき」第33集 佳作→松井 梨奈(1-5)

第62回埼玉県書きぞめ展覧会

特選賞→ 松山 桃子(2-1) 優良賞→ 赤司 楓夏(2-5)

平成21年度新座市小中学校作品展

入選→ 渡辺 真伍 高野 瑠生 田中 京介

男子ソフトテニス部ソフトテニスインドア大会

第3位 板倉 直輝(2-7)・倉田 絢矢(2-6) 組

第50回 埼玉県小・中学校児童生徒美術展北足立南地区展

【平面作品】

特選→小室 藍(3-3) 入選→山田 遼(1-2) 佐々木結衣(1-3)
松本 佳奈(1-4) 山口 優花(1-5) 西原 好美(1-7) 吉田 汐里(1-7)
大谷 小春(1-8) 服部 勝児(1-8) 三角 郁乃(3-2) 宇江喜 桜(3-3)
市嶋 彩乃(3-4) 佐々木玲奈(3-7) 石谷 茜(3-2)

【立体作品】

特選→松下 大樹(3-5) 入選→山口 桃李(2-1) 岩崎利心仁(2-2)
網野 裕真(2-3) 湊 雄飛(2-4) 木内佑香里(2-6) 下見 雄駿(2-7)
権田隆一郎(2-7) 須田 大貴(2-8) 青木 里紗(3-1) 中山 涼香(3-1)
戸崎 颯人(3-9) 三上明日果(3-9)

本校のキャッチフレーズ
明るいあいさつ
光る汗
きれいな学校
きれいな心

3 月 学 校 行 事

日	曜	学 校 行 事
1	月	全校朝会
2	火	45分授業
3	水	45分授業
4	木	③県公立後期学力検査 ・三送会前日準備
5	金	①③6～9組おはなしの雫
6	土	/ 午後→三送会
7	日	
8	月	
9	火	水曜授業
10	水	③県公立後期発表 火曜授業
11	木	卒業式予行
12	金	②③1～5組おはなしの雫
13	土	
14	日	
15	月	第38回卒業証書授与式
16	火	②保護者会
17	水	①保護者会
18	木	①アイマスク体験 / 専門委員会
19	金	
20	土	
21	日	春分の日
22	月	振替休業日
23	火	
24	水	短縮授業 / 給食最終日
25	木	短縮授業 / 新入生一日入学
26	金	終了式
27	土	
28	日	
29	月	学年末休業日
30	火	学年末休業日
31	水	学年末休業日

☆3年生の給食のある日は・・・

5日(金)、8日(月)、9日(火)、11日(木)の
4日間の予定です。

※注 「生徒の言語活動の充実」は、今回の学
指導要領改正の大きなポイントのひとつとな
っています。

☆2月号の校内書き初め展表彰者、3年1組
銀賞の欄に金澤 理香さんの名前の記載漏れが
ありました。お詫びして訂正いたします。